### 横浜市記者発表



令和4年9月8日 環境創造局環境科学研究所





# 横浜市 × **シ** JFEスチール株式会社



## 豊かな海づくりでの取組が

「エコプロアワード国土交通大臣賞」を受賞

この度、横浜市とJFEスチール株式会社が共同で実施している『公民連携による「豊かな海づく り」共同研究プロジェクト ~鉄鋼スラグ製品による海域環境改善の実証と環境教育に向けた取組み ~』が、一般社団法人サステナブル経営推進機構主催「第5回エコプロアワード国土交通大臣賞」※1 を受賞しました。公民連携の取組が国土交通大臣賞を受賞するのは初めてです。

なお、本取組は「令和3年度土木学会環境賞(Ⅱグループ)」を受賞しています。

※1 エコプロアワードとは・・・日本市場において事業者、消費者、投資家さらには市場関係者に評価が高く、具体的に優れた環境配慮が 組み込まれた製品、サービス、技術、ソリューション、ビジネスモデルといった案件を表彰する制度

#### 【評価ポイント】

- ・海洋保全に向けた長年の取組であり、鉄鋼スラグ製品を活用して生物の着生とそれに伴う海域の 水質改善を公民連携により実現した。
- ・自治体の取組として環境教育への活用を図っている。
- ・当該の実証場所のみならず、日本全国の類似海域へ展開可能

## 公民連携による「豊かな海づくり」共同研究プロジェクトについて



山下公園前の海中

横浜市とJFEスチール株式会社は、山下公園前海域にお いて鉄鋼スラグ製品※2を使用した浅場※3を造成し、海の生 き物がすみやすい環境づくりの共同研究(裏面参照)を行っ てきました。その結果、水をきれいにする生き物が棲みつ き、多くの魚が集まるなどの成果が得られました。こうした 研究成果の活用や海の環境行動の実践、SDGsへの寄与など を目的に、令和2年には「横浜の海の生物生息環境改善によ る豊かな海づくりに関する連携協定」を締結しています。

また、本取組で得られた成果はイベントや展示会等での普及啓発 活動にも活用しており、小学校などへの環境教育出前講座、博物館 や大学、市民対象の講座など、環境教育にも力を入れています。

※2 鉄鋼スラグ製品とは・・・鉄鋼製造工程において副産物として生成したスラグを加工した製品 ※3 浅場とは・・・海や湖の岸、川の瀬などで、水深の浅い場所



イベントにおける水中実況中継

お問合せ先

環境創造局環境科学研究所長

百瀬 英雄 Tel 045-453-2550

### ■共同研究の概要

山下公園前に広がる海は、浅場においては良い環境が保たれていますが、海底付近はヘドロ(有機物を多く含む泥)が堆積しており、夏場には著しい水質の悪化がみられます。そのため、生物の産卵場や育成の場としての機能が失われた状態となっています。

共同研究では鉄鋼スラグ製品を用いて磯場(生物付着基盤)を造成することで、生物生息環境を改善し、海域が本来持っている生物による水質浄化能力の回復を図りました。また、鉄鋼スラグ製品を活用することで天然資源を使用せず、資源循環や環境保護にも寄与しています。



共同研究の実験区域

### ■共同研究の成果

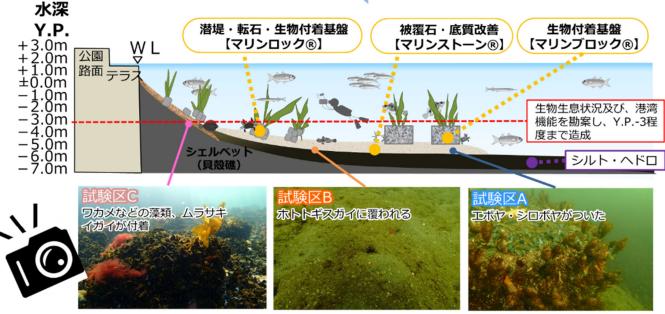
実験開始直後からヒトデや ナマコなどの生き物が確認され、その後も生き物の増加が確 認されています。

調査の結果、共同研究の期間においてろ過食性生物(二枚貝やホヤなど)によるろ水量を推計したところ、1 日当たり8,400kL(25mプール換算で、17 杯分)の海水をろ過していることが推計されました。

## 実験前



## 実験後



平成27年2月撮影